

アクションプログラム(取組状況)

資料3-4

- ※ 取組状況の凡例 ○：一定の目的を達成したもの及びその後も継続して実施しているもの
 △：目的の達成に向けて取り組んでいるもの
 ×：今後、取組を予定しているもの

平成23年度当初

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
1	環境政策局	地球温暖化対策条例及び地球温暖化対策計画の推進	△	① 平成22年10月に「京都市地球温暖化対策条例」を全部改正し、平成23年4月から施行 ② 平成23年3月に「京都市地球温暖化対策計画(2011-2020)ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー」を策定し、平成23年4月から計画に掲げる施策を推進	
2	環境政策局	「DO YOU KYOTO?」ラッピングバスによる普及啓発	△	平成22年9月から、「DO YOU KYOTO?」をラッピングした市バス(5台)の運行を開始。平成22年11月からはエコちゃんデザインの市バス(2台)を運行開始	
3	環境政策局	「DO YOU KYOTO?デー」における「ノーマイカーデー」の取組	△	賛同団体数:94団体	
4	環境政策局	バスと電車でecoグルメ!	△	参加店舗数:69店舗	
5	環境政策局	電気自動車のカーシェアリング(共同利用)	△	貸出利用件数:1,518件	
6	環境政策局	友・遊・美化パスポート事業	○	幅広い年齢層からの参加により好評を得ている事業で、平成22年度は21回実施(雨天のため3回中止)し、2,207名の参加を得た。	
7	環境政策局	世界の京都・まちの美化市民総行動	○	年間3回の取組を行い、平成22年度は、6月には260名、7月には1,300名、11月には3,570名と多数の参加を得た。	
8	行財政局	市庁舎前広場等の活用	△	広報・PR用の場所として本庁舎正面玄関を有効活用し、また、市庁舎前広場を活用する主催者にイベント等の参加者に公共交通機関を使用するよう周知することを依頼している。	
9	行財政局	京都市健康保険組合「歩こう会」のスタート地点又はゴール地点について	○	4/18開催「歩こう会」では、スタート地点を地下鉄「六地蔵」駅に設置し、当日451名の参加があった。 10/24開催「歩こう会」では、スタート地点を地下鉄「二条城前」駅、ゴール地点を地下鉄「東山」駅付近に設置し、当日1,022名の参加があった。	
10	行財政局	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	○	① 職員提案制度入賞者に対して記念品を贈呈 ② 22年度から、事務事業評価サポーターの交通費をトラフィカ京カードに切り替えた。(延べ60名) ③ 京都市のふるさと納税寄付金で、1万円以上寄付した場合の寄付特典に1dayチケットを進呈(延べ144名)	
11	行財政局	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	△	適宜、市バス・地下鉄を利用するよう依頼	
12	行財政局	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	○	9/1から1年間、京都コンサートホールの最寄り駅である地下鉄北山駅で、芸術大学生が製作した音楽をテーマとした作品の発表を行っており、今後、毎年更新していく。	
13	総合企画局	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進	○	各種イベントの実施に当たり、広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど、地下鉄・市バス利用を促進	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
14	総合企画局	所管施設におけるPR	○	・所管施設での事業実施に当たり、広報資料やチラシ等において交通アクセスをPRするなど、地下鉄・市バス利用を促進 ・大学のまち交流センター1階に「学生Place+(学生の活動拠点)」を整備(平成22年6月)	
15	総合企画局	外郭団体への働き掛け	○	事業実施に当たり地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛け	
16	総合企画局	市民しんぶん等による情報発信	○	市民しんぶん全市版やテレビ・ラジオ・電光掲示板・市民ニュース(ポスター)・映画・きょうとシティグラフ・京都市生活ガイドブック「暮らしのてびき」で地下鉄・市バスの情報を発信	
17	総合企画局	繊維技術センター跡地の同志社大学への売却調整	○	同志社大学と土地売買契約を締結(平成22年10月)。今後、同大学の今出川キャンパス再整備により、学生数の増員が計画されており、地下鉄・市バス利用者の増客が見込まれる。	
18	総合企画局	岡崎地域活性化ビジョンの推進	△	・地下鉄、市バス増客や歩くまち京都の推進等も視野に入れ策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる各取組を推進していく。 ・平成23年度は、ビジョン推進のための官民連携によるエリアマネジメント組織の設立と、同組織によるリーディング事業として施設の夜間開館やライトアップなど光とアートの演出により、新たな夜の魅力創出などに取り組む。	
19	総合企画局	山ノ内浄水場の跡地利用の検討	△	地下鉄のアクセス機能を最大限に生かし、地下鉄増客に資する活用とする観点を踏まえ、山ノ内浄水場跡地活用方針検討委員会での検討を経て、平成22年12月に策定した「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、取組を推進していく。	
20	総合企画局	「京都市未来まちづくり100人委員会」	△	交通局と連携し、利用者の利便性向上につながる「地下鉄便利マップ」プロジェクトに取り組んでいる。	
21	総合企画局	国際交流会館オープンデー・京都市平和祈念事業	○	・広報資料、チラシ等で来場者に地下鉄利用を呼び掛け ・地下鉄駅、地下鉄・市バス車内に本事業のポスターを掲出	
22	総合企画局	記念品等としての一日乗車券等の利用	○	記念品等として一日乗車券等を利用した事業 ・京都市基本計画の名称募集 入賞者への副賞(トラフィカ京カード) ・市民しんぶん、テレビ広報の読者・視聴者アンケート景品(トラフィカ京カード) ・外国賓客訪問時の記念品(京都観光一日乗車券) ・国勢調査実施の際の市政協力委員連絡協議会会長等謝礼(トラフィカ京カード)	
23	総合企画局	職員の利用促進	○	・各所属で、地下鉄・市バス路線図や交通局発行広報物の掲示、回覧等を行い、職員に地下鉄・市バスの利用を働き掛け ・職員の親ぼく事業において、集合場所の地下鉄駅前への設定、地下鉄一日乗車券の利用など、参加者の地下鉄・市バスの利用を促進する取組を実施	
24	総合企画局	Student Days	△	平成21年度から、10月上旬の京都学生祭典を含む4日間、全国の大学・短期大学に在籍する学生を京都市の文化施設へ無料で招待している。平成23年度については、市内の私立大学にも協力を呼びかけ、対象施設を拡大することで、地下鉄の利用を促進する。	☆

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
25	総合企画局	地下鉄駅への地デジ相談窓口の設置	○	地デジ相談窓口を地下鉄駅(烏丸御池駅等)に設置することで市民相談機能の充実を図るとともに、地下鉄駅機能の向上を促進	☆
26	文化市民局	男女共同参画センター ウィングス京都における各種イベント	○	各種の講座、イベント等を通年にわたり実施した。	
27	文化市民局	日本女性会議2010きょうと【臨時】	○	10月1日～2日に国際会館で実施し、のべ6,000人が参加した。	
28	文化市民局	ヒューマンステージ・イン・キョウト	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
29	文化市民局	ツラッティ千本特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
30	文化市民局	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	○	イベント開催の来場について、ポスター、ちらし等で市バス・地下鉄を利用した来場方法をわかりやすく周知した。	
31	文化市民局	トラフィカ京カード販売 動物園シリーズ 美術館シリーズ	○	美術館主催の展覧会場等で販売しており、好評を得ている。	
32	文化市民局	動物園デジタルサイネージ(ディスプレイに映像や情報を表示するシステム)の整備	○	平成22年8月に、京都駅に動物園デジタルサイネージを設置し、交通局のPRにも活用している。	
33	文化市民局	市営地下鉄構内での文化市民局関連施設紹介	○	美術館は展覧会案内板にて主催・共催展の広報を実施し、地下鉄の利用促進に努めている。	
34	文化市民局	文化施設へのアクセス紹介	○	文化財保護課のHPに(財)京都市埋蔵文化財研究所、京都市考古資料館への市バス・地下鉄でのアクセスを紹介	
35	文化市民局	動物園前バス停に係る臨時バス運行	×	春・秋の観光シーズンにおける、「動物園前」停車システムの臨時バス運行について、交通局と協議していく。	
36	文化市民局	文化施設入場料減免	○	美術館主催の展覧会で実施中。	
37	文化市民局	元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を設置	○	地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置している。	
38	文化市民局	西京極総合運動公園の集客事業による市バス・地下鉄増客対策(京都サンガF.C.、京都ハンナリーズ及び京都アストドリームスのホームゲームの他プロゲームの誘致等)	○	・臨時バスの運行(サンガ・ハンナリーズ) ・地下鉄・市バスの利用促進を伴った3チーム連携事業の実施 ・財団法人京都市体育協会機関誌「ダッシュ」での集客の呼びかけ ・地下鉄駅、市バス関連施設でのプロスポーツ各チームの集客ポスターのシーズン期間中の掲示 ・プロスポーツチーム仕様のトラフィカ京カードを発売 等	
39	文化市民局	京都ツデーウオーク【臨時】	○	京都ツデーウオーク2011を平成23年3月5日、6日で開催し、延べ5,057人の参加があった。	
40	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(事業実施)	△	事業内容を事業別企画委員会で検討中	
41	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(ラッピングバス)	○	平成22年10月26日から運行開始(平成23年11月まで) 平成22年10月26日から平成23年1月10日までカメラ付き携帯でラッピングバスを撮影する『「まゆまるバス」を探せ』を実施	
42	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(トラフィカ京カード等の発行)	×	平成23年度の取組	
43	文化市民局	市民ふれあいステージ	○	実施日 平成22年10月16日(土)、17日(日) 来場者数 39,000人(両日) チラシ等において市バス・地下鉄を利用した来場方法を記載し、市バス・地下鉄の利用促進を図った。また、会場内において専用ブースを設け、来場者に対して啓発を行った。また、16日(土)には、ステージ上で、マスコットキャラクター「京ちゃん」「都くん」の紹介イベントを実施した。	
44	文化市民局	京都芸術センター事業	○	京都芸術センターにおいて、様々な事業を実施している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
45	文化市民局	美術館事業	△	美術館主催・共催の展覧会で交通案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている。(広報チラシ、案内人両面)	
46	文化市民局	京都ミュージアムズ・フォー(京都市内4館連携協力協議会)	△	展覧会スケジュール等の印刷物で最寄りの公共交通機関の案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている。	
47	文化市民局	京都労働学校	○	申込み案内のポスター、ちらしに市バス・地下鉄等公共交通機関の案内図を掲載し、来場の際の公共交通機関の利用を求めた。(平成22年度延べ入学者数:1,800人)	☆
48	文化市民局	LIVE KIDSの開催	○	ポスター、ちらしに市バス・地下鉄を利用した来場方法を周知した。 日時:平成23年3月13日 来場者:1,300人	☆
49	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(ステップ広告の実施)	×	平成23年度の取組	☆
50	文化市民局	第26回国民文化祭・京都2011(きもの無料乗車)	×	平成23年度の取組	☆
51	産業観光局	寺院の写真や書をデザインしたトラフィカ京カードの発行	△	金閣寺、銀閣寺、清水寺、天龍寺、高台寺、知恩院、青蓮院のトラフィカ京カードについて発行済みである。	
52	産業観光局	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	△	平成22年度は88,913枚の申込みがあり好評を得ている。(平成21年度の申込数:103,288枚)	
53	産業観光局	京都コンベンションパスの発行	△	コンベンションビューローで申込受付、販売促進のPRを行っている。	
54	産業観光局	京都館での市バス・地下鉄乗車券の販売	△	首都圏における京都情報の受発信拠点である京都館において、市バス・地下鉄の乗車券を販売し、観光客の市バス・地下鉄の利用を促進している。	
55	産業観光局	「歩いて楽しい観光」推進のための観光案内標識の整備	△	今年度の整備対象エリアである上京区、西京区、伏見区において、区役所、関係機関と協議し、観光案内標識の整備を行った。中京区については、アップグレードプロジェクトのモデル地域として整備を行う。	
56	産業観光局	「歩いて楽しいまち・京都」観光案内標識アップグレードプロジェクト	△	歩く観光客の視点に立ったわかりやすい観光案内標識の在り方について検討を行うため、学識者や交通事業者等からなる「観光案内標識アップグレード検討委員会」を設置し、「京都市観光案内標識アップグレード指針」の検討を行った。	
57	産業観光局	宇多野ユースホステルとの連携による市バス・地下鉄増客	△	宇多野ユースホステルでトラフィカ京カード、市バス1日乗車券の販売を行っている。	
58	産業観光局	「SHO-TEN-GAI!!」ガイドブック作成事業	○	平成21年度に日本語版50,000部、外国語版10,000部を作成し、平成22年4月から各区役所・観光案内所等で配布済みである(現在は配布終了)。	
59	産業観光局	アニメ・マンガ地域資源掘り起こし事業	△	平成22年度に15,000部を作成し、平成23年4月から各区役所・観光案内所等で配布する。	☆
60	産業観光局	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	△	10月末に、近畿、山陽及び中部地方の主要鉄道駅等において、公共交通機関を利用した観光客誘致のためのキャンペーン活動を行った。	
61	産業観光局	きものでおでかけ乗車無料(「伝統産業の日」事業として実施)	△	きもの着用者に対する市バス・地下鉄乗車無料の取組を、平成23年3月12日～21日までの10日間で実施。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
62	産業観光局	京の旬野菜「時待ち食」キャンペーンの実施	△	市内産の旬野菜を即売しながら旬の時期や料理方法をPRし、市民に好評を得ている。	
63	産業観光局	京のこだわり旬野菜直売所の開設	△	市内農家がこだわりを持って生産した新鮮な旬野菜を即売し、市民に好評を得ている。	
64	産業観光局	KYOTO CMEX(KYOTO Cross Media Experience)	△	9月25日から12月12日までの期間で開催し、「京都国際マンガミュージアム マンガ・アニメイベント」をはじめとした各種イベントについて好評を得た。	
65	産業観光局	ミートフェアにおける臨時シャトルバスの運行	×	21年度に使用した駐車場が使用不可となり、新しい駐車場の確保に向けて検討を重ねてきたが、みつからなかったため、バスによる送迎を取り止めた。(23年度以降もバスによる送迎は実施しない)	
66	産業観光局	京の七夕	△	「願い」をテーマに「京の七夕」を8月6日から15日まで開催し、703千人の来場者があった。	
67	産業観光局	ものづくりフェアにおける公共交通機関の利用促進	△	平成22年11月13日、14日に「ものづくりフェア」を開催予定。多数の来場者を見込んでおり、地下鉄等の公共交通機関の利用促進にもつながる。	
68	保健福祉局	健康ウォーキング推進事業～笑って湯ったり健康ウォーキング～【臨時】	○	地下鉄の駅等を起点とする1時間程度のウォーキングの後、銭湯で寄席を楽しんで入浴する事業を各区で実施。	
69	保健福祉局	敬老乗車証制度の普及啓発	○	ポスター作成・掲示等による積極的な普及啓発により、平成22年10月末の交付者数は120,978人となり、前年度と比べて1,902人増加した。今後も引き続き、積極的な普及啓発に取り組んでいく。	
70	保健福祉局	若杉祭	○	予定通り平成22年10月16日(土)に実施し、様々なイベントを通して若杉学園の障害者(利用者)の理解を深めることが出来、好評を得ている。	
71	保健福祉局	本市開催の大都市会議や行政視察における交通局カード乗車券の活用	○	大都市民生主管局長会議を6月3日、4日に開催し、各都市の出席者に対してトラフィカ京カードを配布した。	
72	保健福祉局	市民すこやかフェア	○	平成22年9月4日に京都市勧業館にて開催し、子どもから高齢者まで約20,000人が参加。チラン等に地下鉄最寄駅(東山)を掲載した。	
73	保健福祉局	京都市子ども動物愛護講座	○	8月26日に京都市北文化会館にて、「動物の体のしくみ」や「動物とのふれあい方の実演」を内容として、参加者29名(内子ども22名)で実施。	
74	保健福祉局	京都市動物愛護フェスティバル	○	9月23日に京都会館にて、「どうぶつの絵画展」や「長寿犬認定式」、「講演」、「動物の飼い方相談」等を内容として、参加者861名で実施。	
75	保健福祉局	犬のしつけ方教室(ガイダンスセミナー講座)	○	10月15日に下京区役所会議室にて、ガイダンスセミナー講座として、参加者42名で実施。	
76	保健福祉局	京都市動物取扱責任者研修会	○	平成23年1～2月に開催	
77	保健福祉局	京都市営地下鉄「子どもたちの願いを乗せて」	○	平成22年度は、子どもたちが作成した短冊518葉(8月)、絵画100点(10月)を地下鉄に掲示することにより、地下鉄利用をアピールした。 平成23年度も、引き続き、短冊を地下鉄に掲示(夏頃)する予定。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
78	保健福祉局	右京ブロック児童館・学童保育所まつり	○	平成22年度は、5月実施の同事業において、交通局のブースを設け、地下鉄利用をアピールした。平成23年度も、引き続き、5月実施の同事業においてブースを出展予定。	
79	保健福祉局	保育フェスタ	○	平成23年1月29日～31日、平成23年2月20日に開催。11,738人が参加した。	
80	保健福祉局	京都幼児音楽フェスティバル	○	平成23年2月12日、13日に開催。約7,000人が参加した。	
81	保健福祉局	こどもSLフェスタ	○	平成22年5月21日開催。1896名が参加した。	
82	保健福祉局	京都市昼間里親制度60周年記念事業記念式典	○	平成22年6月26日、27日に開催。791名が参加した。	
83	保健福祉局	京都市保健福祉局食中毒・感染症予防対策研修会	○	最近の食中毒等に関する情報や予防知識についての研修を地下鉄沿線の会場を借りて開催。	☆
84	保健福祉局	七夕列車、絵画列車の運行	○	【七夕列車】 京の七夕開催時に、地下鉄車内において、子どもたちが願いを書いた短冊を掲示した。 平成22年8月4日～8月15日 【絵画列車】 地下鉄車内において、児童館、学童保育所や保育園の子供たちが描いた「わたしの好きなまち・京都」の絵画を展示した。 平成22年10月13日～10月23日 平成22年11月15日～11月25日	☆
85	都市計画局	パークアンドライド駐車券の発行(平成23年4月から試行実施)	△	京都市醍醐駐車場の収益増加を図る取組の一環として、同駐車場の利用当日に地下鉄東西線醍醐駅で地下鉄に乗降された方に対して、パークアンドライド駐車券として、1,200円相当の駐車券を960円で販売する。(パークアンドライド駐車券の販売場所:パセオ・ダイゴロー西館インフォメーション、販売時間:午前10時から午後8時まで)	☆
86	都市計画局	バス停・地下鉄駅近隣の公共施設等におけるイベントの開催	○	景観・まちづくりについて様々な角度から学び、考え、実践へと繋げていくことのできるセミナー(景観・まちづくり大学)や、地域まちづくり活動の活性化や京町家の保全・再生を目的としたシンポジウムなど、京都市景観・まちづくりセンターを活用したイベントを開催している。また、御池地下街においては、4つの公共広場を有効活用し、「京のこだわり旬野菜販売所」を定期開催するなど、イベントを積極的に開催しており、さらに醍醐センターにおいては、西館アトリウムを有効活用し、ミニコンサートやフリーマーケットなど、イベントを積極的に開催している。	
87	都市計画局	公共交通利用促進策に対する付置義務引下げ(京都市駐車場条例)	△	平成23年3月に公共交通利用促進策に対する付置義務引下げ規定等を盛り込んだ「京都市駐車場条例の一部を改正する条例」が議決	☆
88	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(御池通沿道のまちづくり)	○	平成22年10月23日、24日に「おいけフェスタ2010」を開催した。	
89	都市計画局	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(烏丸通沿道のまちづくり)	○	平成22年12月1日～12月31日に烏丸通沿道で「カラスマ街のあかり2010」を開催した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
90	都市計画局	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	△	「歩くまち・京都」推進会議及び3つの推進マネジメント会議を設置・開催(計12回)するとともに、戦略の全庁を挙げた推進体制である、「歩くまち・京都」推進本部を設置・開催(2回)した。	
91	都市計画局	「スローライフ京都」大作戦	△	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の発行物(敬老乗車証申請用紙(6月～)、子ども版環境家計簿(5月)、環境副読本(6月)、市民しんぶん全市版(8月1日号)及び成人の日記念式典冊子(10月))にMM情報を掲載した。 ・公共交通でまわる京都観光マップを作成した(10月)。 ・地域や大学等と連携した参加型MMを実施した(10月～2月)。 ・市民しんぶん各区版(12月15日号)を活用してMM情報を掲載した。 ・自動車運転免許更新時におけるMM情報の提供を実施した(1月～2月)。 ・「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発を行った。 ・「歩くまち・京都」シンポジウムを開催した。(3月5日) 	
92	都市計画局	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	△	<p>【洛西地域におけるバス利便性向上施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阪急桂駅西口バス乗場におけるバス乗換案内表示を充実した(6月)。 ・洛西地域バスお得クーポンを発行した。(12月～3月) ・鉄道駅(阪急桂駅, JR桂川駅)でのわかりやすいバス乗換案内表示に充実した。 <p>【京都市内共通乗車券(京都フリーパス)の創設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市内共通乗車券(京都フリーパス)の創設・販売した。 <p>【公共交通不便地域の対応策に関する検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区雲ヶ畑地域を先行ケーススタディーの地域として位置付け、持続的な生活交通の維持及び活性化に向けた仕組みづくりの構築を検討している。 	
93	都市計画局	歩いて楽しいまちなか戦略	△	<p>四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けて、10月に「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議を設置・開催するとともに、11月から3月にかけてバス、荷捌き、タクシー、一般車両、細街路の交通処理への様々な対応策を個別に行い、交通量や駐車台数の変化、走行経路などの調査結果を検証する交通社会実験を実施した。</p> <p>また、「人が主役のまちなか道路」の取組については、東洞院通、高倉通においてワークショップを開催した。</p>	
94	都市計画局	「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業	△	<p>車線構成の見直しに伴う課題について、交通・道路管理者と協議を進めるとともに、7月に設置した「歩いて楽しい東大路をつくる会」で地元住民と地元関係機関との会議を行い、地域の合意形成に向けた取組を進めている。</p>	
95	都市計画局	京都駅南口駅前広場の整備	△	<p>2回の市民意見募集を行うとともに、関係機関、関係者等との協議・調整を踏まえ、整備の基本方針、施設配置等をまとめ、平成23年3月に「京都駅南口駅前広場整備計画」を策定した。</p>	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
96	都市計画局	観光地交通対策	△	嵐山地区と東山地区における交通の円滑化と安全快適な歩行者空間を創出するため、京都府警等関係機関と連携の下、秋の観光ピーク時である11月に、臨時交通規制等の交通対策をパークアンドライドと併せて実施した。	
97	都市計画局	パークアンドライドの実施	△	平成21年4月に設置した「京都都市圏パークアンドライド連絡協議会」において、近隣自治体や駐車場事業者等との連携の下、秋の観光シーズンのほか、土曜・日曜・休日に継続実施するとともに、お盆や年末年始など市内への自動車流入が増加する時期にも合わせて、広域的なパークアンドライドを拡大実施している。	
98	都市計画局	交通施設バリアフリー化の推進	△	JR及び京阪東福寺駅のバリアフリー化事業の完成に伴い、「京都市交通バリアフリー全体構想(平成14年度作成)」における「重点整備地区」14地区25駅全てのバリアフリー化が完了した。また、駅施設及び周辺道路等のバリアフリー整備が完了した嵯峨嵐山地区において、平成23年2月に「交通バリアフリー移動等円滑化基本構想策定連絡会議」を開催した。	
99	建設局	Think Our Street推進委員会が開催する研修会【臨時】	○	平成22年11月4日、5日に開催済み。	
100	建設局	広告付きバス停上屋の設置に向けた関係機関の調整	△	9月に開催した関係機関で構成する連絡協議会において平成22年度の設置計画について協議し、年度内に20基の道路占用許可を行った。	
101	建設局	駅ナカビジネスの促進を図るための道路占用許可申請手続の簡素化	△	四条駅及び烏丸御池駅の店舗等について道路占用許可を行った。	
102	建設局	駐輪場の整備	△	平成22年11月にJR二条駅駅前広場の歩道上において、路上駐輪場の整備及び管理運営を実施する事業者を募集。(平成23年3～4月供用開始) 御池通まちかど駐輪場増設(平成23年3月) 民間自転車等駐車場整備助成金制度活用による駐輪場整備(鞍馬口駅、四条駅)	
103	建設局	「道の日」記念事業(地下鉄沿線での事業実施)	△	8月10日にゼスト御池河原町ひろばで事業を実施した。	
104	建設局	交通安全フェスタ	△	平成23年3月26日開催予定だったが、東日本大震災のため、開催中止。 上記の中止分を平成23年7月24日に開催。	
105	建設局	グリーンフェア	△	春(5/2・3, 42,000人来園)、秋(10/16・17, 39,000人来園)の2回(計4日間)開催し、多くの市民の皆様は「梅小路公園」に親しんでもらって好評を得た。来年度以降も継続予定。	
106	建設局	春の子ども祭り	△	大宮交通公園にて年1回春に開催しており、今年度は平成23年3月25日開催予定であったが、東日本大震災に配慮し、開催を中止。	
107	北区	北区民ふれあい事業(公共交通機関の利用促進)	○	ふれあい事業で発行するポスター、チラシ等の広報物において公共交通機関の利用促進を行っている。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
108	北区	北区民春まつりにおける交通局コーナーの設置	○	23年6月5日に春まつりを実施し、約15,000の方が来場された。交通局職員が舞台コーナー「交通局コーナー」でクイズを出題するなど、市バス・地下鉄の利用促進のPRを行った。また、舞台コーナーの進行アナウンスの中に、地下鉄・市バスの利用促進を図るアナウンスもあわせて行った。	
109	北区	北区伝統ブランドいきいき発信事業	○	「もぎたて京の朝市」を2回開催 ①7月19日 市役所前ひろば 来場者約500名 ②11月28日 京都府立植物園北山門西側ロータリー 来場者約400名	
110	北区	北区北部山間いきいき大作戦エコツーリズムキャンペーン	○	22年度は雲ヶ畑学区を主として、フォトツアー及びフォトコンテストを夏・秋・冬の計3回した。23年度は、他の2学区も含めて春・夏・秋・冬の計4回実施する予定。	
111	北区	地下鉄30周年記念イベントにおけるPR	○	「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」会場にて、地下鉄・市バスを利用して、北区民春まつりへの来場を促すPRを実施した。	☆
112	北区	雲ヶ畑松上げ鑑賞ツアー	○	地元自治会のチャーターバスの出発点を北大路とし、地下鉄・市バスの利用を促進。	☆
113	北区	人権啓発作品展における記念品に交通局カード乗車券を利用	○	人権月間事業の一環として、人権に関わる作品を北区内の小学校児童等に募集し、応募のあった86名に記念品として、市バス専用一日乗車券カード等を授与した。(22年度～)	☆
114	北区	人権啓発スタンプラリー(仮称)	○	人権月間の催しとして、区内の人権に関する展示を行う施設、人権月間に関する催し、福祉施設等を巡るスタンプラリーを行う。(23年度新規事業)	☆
115	上京区	「上京区民ふれあいまつり」における市バス等のPR	○	PRブースを出店し、トラフィカ京カードや交通局オリジナルグッズの販売、マスコットキャラクターのステージ出演などで、市バス・地下鉄の利用を呼び掛けた。	
116	上京区	「上京区憲法月間映画のつどい」・「上京区講演のつどい」における公共交通機関の利用促進	○	同志社大学寒梅館を利用して開催する左記事業において、ポスター・チラシに市バス・地下鉄の案内を表示するとともに、地下鉄主要駅へポスターの掲示・チラシの配架を行った。	☆
117	上京区	委員謝礼の支払いに市バス一日乗車券を利用	○	11月に開催される第4回上京区基本計画策定委員会の謝礼として、市バス一日乗車券を配布した。	
118	上京区	職員の利用促進	○	7月に職員内で企画した催しの際に、臨時バスを手配した。	
119	上京区	上京散策手帳における市バス・地下鉄情報の掲載	○	4月より掲載した冊子を配布した。また、データをホームページにアップロード中。	
120	上京区	ホームページコンテンツ(撮っておき上京!)における市バス・地下鉄情報の掲載	○	6月に掲載したコンテンツをアップロード中。	
121	上京区	かみぎゆうくんのTwitterにおける市バス・地下鉄利用の呼びかけ	○	11月から利用を呼びかける書き込みを実施中。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
122	上京区	上京まち歩きツアーのマップにおける市バス・地下鉄情報の掲載	○	3月に実施した上京まち歩きツアーにおいて、参加者に配布したマップに始点と終点の地下鉄・市バスの最寄り駅を記載し、利用を促した。また、データをホームページにアップロード中。	☆
123	左京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	○	ふれあい事業等を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載し、利用促進を図っている。	
124	左京区	職員の市バス利用の促進	○	区役所内で企画する催し等において、トラフィカ京カードを配付した。	
125	左京区	「留学生がおすすめる文化と歴史の左京ウォーキングマップ」への市バス地下鉄路線図の掲載	○	平成21年度作成済み、区役所・出張所等で配布中	
126	左京区	職員プロジェクトチーム「歩くまち・左京の推進に向けて」による検討	○	左京区役所若手職員によるプロジェクトチームを結成し、公共交通の利用促進策の検討を行った。	
127	左京区	委員謝礼に「スルットKANSAI都カード」利用	○	各種委員謝礼に「スルットKANSAI都カード」を利用するとともに、5月22日に開催した新庁舎開所式の記念品として配布した。	
128	左京区	来庁者向け市バス・地下鉄情報の掲載	○	左京区役所ホームページにおいて、左京区役所への市バス・地下鉄によるアクセスマップを掲載している。また、新総合庁舎への交通アクセスについて、学区単位で周知チラシを作成し、町内等で回覧した。	☆
129	左京区	市民しんぶん左京区版「左京ボイス」区民作品コーナー(川柳・挿絵)謝礼に「市バス一日乗車券」利用	○	実施済み	
130	中京区	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼び掛け	△	テレビモニターで下記を広報・PR ・市バス・地下鉄ダイヤ改正(4月1日～4月30日) ・区役所来庁時の公共交通利用呼びかけ(常時)	
131	中京区	「ほんなり中京マップ」拡大版の掲示	○	来庁者が見られるよう区役所庁舎内に掲示	
132	中京区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」利用	△	下記委員会で出席委員謝礼として「トラフィカ京カード」を利用 ・第4回中京区基本計画策定委員会 ・第5回中京区基本計画策定委員会	
133	中京区	職員の利用促進	○	厚生会事業を実施し、記念品としてトラフィカ京カードを配布	
134	中京区	「中京区民ふれあいまつり2010」における地下鉄利用の促進	○	ふれあいまつり開催の広報活動を通じて、地下鉄(市バス)利用を呼び掛けるとともに、当日地下鉄利用で来場した方に粗品を進呈するなど、地下鉄利用の促進を図った。また、右京区民ふれあいフェスティバルとの合同企画で、地下鉄利用促進を図った。	
135	中京区	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	△	7月15日号以降、読者プレゼントとして利用(毎号3枚)	
136	中京区	中京区基本計画のキャッチフレーズ募集時、優秀作応募者への記念品として「トラフィカ京カード」利用	○	9月1日～30日、中京区基本計画(案)への意見募集時に同計画キャッチフレーズも同時募集し、優秀作応募者への記念品としてトラフィカ京カードを利用	☆
137	東山区	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	○	ホームページにおいて、東山区への市バス・地下鉄によるアクセス情報等を掲載している。	
138	東山区	東山3K(観光・交通・環境)協力金会議との協働による取組の推進	△	東山3K協力金会議と連携し、観光散策マップの配布、観光案内標識の設置、交通誘導員の配置などを行っている。	
139	東山区	東山区民ふれあいひろばにおける参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	広報時に公共交通機関利用の啓発を行ったほか、ふれあいひろば当日は、交通局ブースを設置しトラフィカ京カードの販売などを行った。平成22年5月30日開催	
140	東山区	職員の利用促進	○	職員内で企画する催しにおいて、トラフィカ京カードを使用した。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
141	山科区	京都・やましな観光ウィークの実施	○	平成22年11月19日～20日に勤修寺及び随心院で、ライトアップや陶灯路、講演会、コンサート等のイベントを実施した。ポスター、チラシ等によりPRを行った。	
142	山科区	「おこしやす“やましな”協議会」による市バス・地下鉄の利用促進の取組	△	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)を提示した方への区内4寺院の拝観料割引については、平成23年3月31日まで実施した。その他、地下鉄駅での観光マップの配布、協議会HPによる広報・PRは随時実施中。	
143	山科区	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	△	イベント印刷物等に乗車券のPR記事を掲載している。	
144	山科区	おこしやす“やましな”スタンプMAP(仮称)～山科を巡って、名産品をゲットしよう～の実施	○	平成22年9月3日～11月30日まで実施。	
145	山科区	「陶灯路」魅力発信プロジェクトの実施	×	平成23年秋に清水焼の「陶灯路」を自分で制作し、家庭で楽しむほか、「駅前陶灯路」などの観光イベントにおいて飾り、見て楽しむとともに、「陶灯路」の存在を区内外に広くPRするプロジェクトを実施する。ポスター、チラシ等によりPRを行う。	☆
146	山科区	「山科区エコアクションNo.1宣言2010」参加者の地下鉄利用促進	○	平成22年9月11日に環境イベントを東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。	
147	山科区	山科区役所関連事業の賞品等へのトラフィカ京カードの利用	○	家庭のエネルギー節約や2Rの推進に係る取組アイデアを募集した「我が家のエコアクション」について、優秀な取組を行った方を表彰し、賞品を贈呈した。	
148	山科区	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	○	・平成22年5月25日実施の「人権リーダー研修会」では、京都地方裁判所を見学。その際、地下鉄を利用し移動した。 ・平成22年12月3日に「講演のつどい」を東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。	
149	山科区	「ふれあい“やましな”2011区民ふれあい文化祭」参加者の地下鉄利用促進	○	平成23年2月13日に「区民ふれあい文化祭」を東部文化会館で実施。来場の際は地下鉄等公共交通機関を利用するよう、ポスター等で周知を行った。	
150	山科区	山科区交通問題研究会の設立	○	「山科区交通問題研究会」を設立(平成22年9月7日)。区内の交通問題を解決するための対策案等について協議を行った。	
151	山科区	区民が選んだ「山科区の魅力」	○	平成23年3月5日に「山科の魅力探訪」を実施し、移動手段として地下鉄を利用した。 また、選定された魅力を紹介する冊子の配布や案内板の設置を行った。	
152	山科区	山科区民歩こう会における地下鉄の利用	○	平成22年12月5日に「区民歩こう会」を実施。参加される方が集合場所まで地下鉄を利用するコースとした。	
153	山科区	山科区役所職員に対する市バスの利用喚起	△	取組を継続中	
154	下京区	下京区総合庁舎駐輪場拡充	○	10月15日供用開始。	
155	下京区	「下京区駅前町ルネッサンス」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	10月31日に開催。(乗車券販売コーナーについては設置せず)	
156	下京区	「下京区ふれ愛ひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	○	11月7日に開催。交通局マスコットによるPRを実施。	
157	下京区	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	来庁時の公共交通機関利用を呼び掛け	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
158	南区	投票所における市バス時刻表の掲示	○	府知事選挙(4月)及び参議院議員選挙(7月)の際、期日前投票所に市バス時刻表を掲示し、利用を呼び掛けた。	
159	南区	南区役所が主催する屋外イベント等における参加者に対する公共交通機関の利用促進	○	ふれあいまつりのチラシや市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
160	南区	南区が主催する講演会やシンポジウムにおける公共交通機関の利用促進	○	人権映画鑑賞会や人権講演会のチラシ、市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	
161	南区	職員の利用促進	○	職員厚生会事業の一環として開催した交流パーティの景品として、トラフィカ京カードを利用した。	
162	南区	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	○	市民しんぶん南区版において、区内の史跡等を紹介する際、最寄の公共交通機関を併せて記載している。	
163	南区	南区役所関連事業の協力者等への謝礼としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券の活用	○	市民しんぶん南区版のクイズコーナー「ぶらり散策」の正解者の中から3名に対して、記念品としてトラフィカ京カードを贈呈している。	
164	右京区	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	○	区民ロビー等を活用した事業(福祉屋台等)は好評を得ている。	
165	右京区	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	○	ポスターや市民しんぶんで市バス地下鉄の利用を促しており、継続中である。	
166	右京区	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	○	ふれあい事業等において、景品として「トラフィカ京カード」を使用し、来場者に市バス・地下鉄の利用促進を図り、また右京区制80周年記念に関連する事業において、PRする場を設ける。	
167	右京区	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	○	テレビモニター広告を放映し、市民に対して地下鉄の利用を促進している。	
168	右京区	区役所における地下鉄・市バスの利便性の向上	○	庁舎内に貼り出した時刻表は、多くの来庁者が利用している。	
169	右京区	「てくてく太秦」	△	23年度から、当該事業の実施において検討する。	☆
170	西京区	市バスの利用促進に向けたPR	○	市バスの時刻表を西京区総合庁舎の玄関付近に掲示した。また、市バスの利用促進を図るため、イベント等を広報する際には、最寄りのバス停を掲載している。	
171	西京区	来庁者向け市バス情報のホームページへの掲載による市バスの利用促進	△	西京区役所へのアクセスに関する市バスの情報をホームページに掲載し、来庁者に活用してもらうことを通じ、市バスの利用促進を図る。	☆
172	西京区	西京区民ふれあいまつりにおける交通局等のブースの出展による市バスのPR	○	西京区民ふれあいまつり(平成22年11月20日実施)において、歩くまち京都推進室のブースを出展し、市バスをはじめ公共交通機関の利用促進のための啓発を行った。平成23年度においても、交通局や歩くまち京都推進室等のブースを出展するなど、市バスをはじめ公共交通機関の利用促進に向けて啓発を行う。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
173	西京区	「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」の配布及びホームページへの掲載を通じた市バスの利用促進	○	市バスの停留所等を起終点とする8つのコースを設定した「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」を西京区役所等で配布するとともに、コースごとに主要駅と起終点を結ぶ市バス等の系統番号など、より詳細な情報も加えホームページに掲載することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バスの利用促進を図っている。	☆
174	西京区	西京区魅力再発見 ふれあいウォーキングを通じた市バスの利用促進	○	桂コースのウォーキング(平成22年6月13日実施)及び唐櫃越(からとごえ)トレッキング(平成23年2月6日実施)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定した。平成23年度は、川岡コースのウォーキング(平成23年6月4日実施予定)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定する。	
175	西京区	職員の利用促進	○	歩こう会(平成22年12月11日実施)において、市バス等の利用促進につながる場所を起終点とするコース設定を行い、また、各種事業の実施に際し、会場又は集合場所への交通手段として、市バスを利用するよう周知した。平成23年度も引き続き、各種事業の実施に当たっては職員の市バス等の利用促進を図る。	
176	西京区	西京塾との連携により作成した「市バス29号系統で巡る 西京区の自然環境」の配布を通じた市バスの利用促進	○	平成23年3月に作成した「市バス29号系統で巡る 西京区の自然環境」を、西京区役所及び洛西支所をはじめ、区内の公共施設等で配布することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バスの利用促進を図る。	
177	西京区	「DO YOU KYOTO? 西京デー・ゆかたでgo!」を通じた市バスの利用促進	△	西京区民が率先して環境に良いことをする日「DO YOU KYOTO? 西京デー」(7月16日及び8月16日)を設定し、希望者(両日とも50名)に無料でゆかたの着付けを行うとともに、スルツとKANSAIの500円分カードをプレゼントし、市バスをはじめ公共交通機関を利用して外出する機会を提供する。	☆
178	洛西支所	市バスの利用促進に向けたPR	○	市バスの時刻表を洛西支所の玄関付近に掲示した。また、市バスの利用促進を図るため、イベント等を広報する際には、最寄りのバス停を掲載している。	☆
179	洛西支所	来庁者の市バス利用促進に向けた取組	○	洛西支所の最寄りのバス停(洛西バスターミナル及び境谷大橋)に停車する市バスの発着時刻表を配布した。平成23年度も、引き続き取組を継続する。	☆

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
180	洛西支所	西京区民ふれあいまつりにおける交通局等のブースの出展による市バスのPR	○	西京区民ふれあいまつり(平成22年11月20日実施)において、歩くまち京都推進室のブースを出展し、市バスをはじめ公共交通機関の利用促進のための啓発を行った。 平成23年度においても、交通局や歩くまち京都推進室等のブースを出展するなど、市バスをはじめ公共交通機関の利用促進に向けて啓発を行う。	☆
181	洛西支所	洛西の魅力発見・発信事業を通じた市バスの利用促進	○	洛西地域の魅力を地域住民との共汗で発見・発信し、事業の一環として実施するウォーキングやまち歩きにおいて市バスの利用を呼びかけ、利用促進を図る。	☆
182	洛西支所	西京区魅力再発見 ふれあいまつりウォーキングを通じた市バスの利用促進	○	大原野ほっこりまったりウォーキング(平成22年12月4日実施)において、市バスの利用促進につながる場所を起終点とするコースを設定するとともに、市バスの増便を行い、利用促進を図った。	☆
183	洛西支所	健康ウォーキングマップ(四季の洛西路)を活用した取組	○	西京区洛西エリアの魅力あるウォーキングコース(6コース)を掲載した健康ウォーキングマップ(平成22年度作成)を活用し、健康づくりのためのウォーキングとともに公共交通機関の利用促進を図る。	☆
184	洛西支所	職員の利用促進	○	歩こう会(平成22年12月11日実施)において、市バス等の利用促進につながる場所を起終点とするコース設定を行い、また、各種事業の実施に際し、会場又は集合場所への交通手段として、市バスを利用するよう周知した。 平成23年度も引き続き、各種事業の実施に当たっては職員の市バス等の利用促進を図る。	☆
185	洛西支所	洛西ニュータウン創生推進委員会における交通局との連携	○	平成22年11月7日に開催した「楽祭inらくさい」において、洛西ニュータウン以外の地域にも広報を行い、市バスの利用を呼び掛けるなど、利用促進を図った。	
186	伏見区	各種イベントチラシにおける市バス・地下鉄でのアクセスルート掲載	○	「ふしみ人権の集い」の開催周知ポスターに地下鉄でのアクセスルートを掲載し、また、竹田駅構内へも同ポスターを掲示する。	
187	伏見区	市バス・地下鉄利用の啓発	○	庁舎総合入口付近に市バスの時刻表を設置し市民の利用を促進している。	
188	伏見区	広告モニターを使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
189	伏見区	職員の利用促進	○	あらゆる機会を利用して、市バス・地下鉄の利用促進を行っている。	
190	伏見区	広報・PR(情報提供)	○	近隣の市バス停留所を示した案内地図を全窓口席上に設置し、公共交通機関の利用を促進している。	
191	伏見区	地下鉄駅周辺を拠点とした事業の実施	○	人権月間である12月に開催している「人権啓発絵画ポスター展」の会場として、竹田駅周辺の小・中学校から出展のあった絵画ポスター作品を同駅構内にて掲示する。	
192	伏見区	敬老乗車証の利用促進	△	70歳以上の被保護者リストを打ち出し、敬老乗車証未申請者をリストアップ。申請および利用を勧奨している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
193	伏見区	委員謝礼としての「トラフィカ京カード」の利用	○	第4回伏見区基本計画策定委員会(7月実施)の委員謝礼に「トラフィカ京カード」を使用し、公共交通機関の利用を促進した。	
194	深草支所	テレビモニタ広告を使っでの公共交通機関利用促進	○	庁舎内設置のテレビモニタ広告を利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。平成23年度も継続実施中。	
195	深草支所	ふかくさ旬野菜の直売	○	平成22年度については、7月4日(日)に深草総合庁舎玄関前にて開催。	
196	深草支所	深草トレイル	△	京都総合観光案内所等で深草トレイルマップの配布を継続中。	
197	深草支所	深草ふれあいプラザ	△	第20回深草ふれあいプラザを平成22年10月24日(日)に開催。来場の際には市バスや電車等の公共交通機関の利用を呼びかけた。	
198	醍醐支所	地下鉄東西線と醍醐コミュニティバスとの連携した醍醐エリアへの集客増加対策	△	醍醐観光マップ企画委員会を立ち上げ、「京の醍醐めぐり-観る・味の魅どころ満載！おさんぽまっぷ-」及びPRポスターを作成し、地下鉄駅等に配架・掲示した。 今後も醍醐地域への集客のためのPRとともに、地下鉄利用を呼びかけていく。	
199	醍醐支所	醍醐ふれあいプラザにおける交通局ブースの出店	○	平成23年度は、9月18日(日)に実施予定。	
200	醍醐支所	刊行物等への交通アクセスの記載の働き掛け	△	今後も継続して各方面に対し、機会ある度に記載を依頼していく。	
201	醍醐支所	広告用TVモニターによる地下鉄・バスの利用促進の周知	○	庁舎内設置の広告モニターを利用して、地下鉄等の公共交通機関の利用を啓発している。	
202	消防局	京都市消防出初式	△	開催日等の周知(ホームページ、沿線だよりその他各種広報媒体等)に併せて、地下鉄及び市バスによる来場勧奨を行う。	
203	消防局	京都市消防団定例表彰式及び消防団員家族のつどい	△	案内等で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介した。	
204	消防局	「防火ふれあいコンサート」	△	毎月4箇所において消防音楽隊による防火防災広報を実施している。	
205	消防局	京都市市民防災センターの利用勧奨	△	年間を通じて様々なイベントを実施しており、市民防災センターへのアクセスとして引続き利用勧奨を継続していく。	
206	消防局	住宅用火災警報器設置推進大会	○	6月27日に左京区みやこメッセにおいて当該イベントを開催し、来場者1,700名に対し、地下鉄利用をPRした。	
207	消防局	全国消防救助技術大会	○	開催日等の周知(ホームページ、各種広報媒体等)で公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び臨時バスでのアクセス方法を紹介した。	
208	消防局	京都市内で実施する各種会議、研修会等	△	各種会議の実施案内等で、公共交通機関での来場勧奨を行い、地下鉄及び市バスでのアクセス方法を紹介している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
209	交通局	市バス・地下鉄友の会	○	会報誌「トラフィカ通信」を年間2冊発行した際、HPで広く周知することにより、新規入会者を獲得することができた。平成23年5月29日の「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」では、案内文を会員に送付するとともに、イベント当日はブースを設営し、更なる新規入会者の獲得を目指す。	
210	交通局	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみ製作	○	平成22年10月に製作し、醍醐車庫見学会や各区のふれあいまつりなど、様々なイベントに出演し、好評を得ている。	
211	交通局	企画乗車券等の販売促進	○	各企画乗車券について市バス・地下鉄車内、地下鉄駅構内でのポスター掲出や地下鉄各駅等でのチラシ配架を行ったほか、京阪電車と連携した「京都地下鉄・京阪大津線1dayチケット」に琵琶湖遊覧船等の優待を付加したキャンペーンの実施(7月)、平城遷都1300年祭に合わせた「せんとくん平城京1日電車乗車券」、「奈良・斑鳩1dayチケット」のPRの実施、更には平成23年4月から新たに「地下鉄&比叡山きっぷ」の発売を開始するなど積極的な取組を行っている。	
212	交通局	民間交通事業者と連携した取組の推進	○	京阪電車と連携した特別優待のキャンペーンの実施に加え、観光客誘致ポスターの相互掲出(京都・やまの観光ウィークとひらかた菊人形展)、交通局職員による他社局のターミナル駅での京都観光リーフレット配布会の実施等、積極的な取組を行っている。	
213	交通局	市バス・地下鉄愛好会事業の推進	○	立命館大学「古美術研究会」が実施したウォークラリー「大人の修学旅行」(6月)や、平安女学院大学の学園祭実行委員会と実施した、カード乗車券の提示による学園祭でのプレゼントの提供の取組(10月)について共同PRに取り組んだ。	
214	交通局	通勤・通学定期券のPR強化	○	例年PRに取り組んでいる年度替りの3~4月に加え、9月に通勤・通学定期券のPRポスターやチラシを新たに製作し、市バス・地下鉄車内、各駅等に掲出した。 さらに、交通局職員が各大学を訪問し新入生向けの配布書類に通学定期券のリーフレットを同封するよう依頼するなど積極的な取組を行った。	
215	交通局	市バス・地下鉄によるお出かけを提供するスタンプラリーなどのイベントの実施	○	映画の公開に合わせた「大奥スタンプラリー」(9月17日~10月11日)及び「最後の忠臣蔵四十七士ラリー」(11月18日~12月26日)を実施し、市外から多くの参加者があったほか、ブログ等で大きな反響があるなど大きなPR効果があった。	
216	交通局	イベント列車の運行	○	公益社団法人京都市児童館連盟及び京都市日本保育協会等の協力により、七夕列車(8月4日~8月15日)や、絵画列車(10月13日~10月23日、11月15日~25日)の運行を行った。さらに12月には交通局職員が飾り付けを施したクリスマストレインの運行を行った。(12月15日~12月25日)	
217	交通局	地下鉄・市バスの利用促進を区役所でパネル展をして呼び掛け	○	サンサ右京で開催した「折り紙教室」(12月12日)及び「鉄道・バスのご利用案内コーナー」(3月22日~3月31日)においてPRパネルを設置し、市バス・地下鉄のポスター掲出やリーフレット配架を実施したほか、「ECOフェスタinゼスト御池」でも同様の取組を行いPRに努めた。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
218	交通局	地下鉄・市バスグッズの発売	○	市バスをデザインした「スルッとKANSAIバスジャガードタオル」を発売(9月)したほか、市バス・地下鉄の車体にキューピー人形をあしらった「市バスキューピー」、「烏丸線キューピー」、「東西線キューピー」を発売(2月)し好評を得ている。	
219	交通局	駅ナカビジネスの拡大	△	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年7月に烏丸御池駅等の出店者を募集、決定し、現在出店に向けた協議を進めている。 ・平成22年7月から烏丸御池駅及び京都市役所前駅においてサブウェイ・パフォーマー事業を開始し、53組のグループが活躍している。 ・平成22年10月、地下鉄四条駅商業スペース「Kotochika四条」を開業し、多くのお客様から好評を得ている。 	
220	交通局	交通局厚生会の職員福利厚生事業における、地下鉄・市バスの活用	○	11/14開催の「里山体験」では、集合場所を地下鉄「国際会館」駅に設置し、当日52名の参加があった。	☆
221	交通局	増客に向けた市バスの系統・ダイヤの編成	△	<ul style="list-style-type: none"> 市バスダイヤ改正の実施(平成23年3月) ・地下鉄をはじめとする鉄道との乗継利便性向上 ・堀川通での利便性向上(夜間のJR新快速とのダイヤ調整、平日朝ラッシュ時間帯の最大待ち時間の短縮) ・経路が重複する系統間でのダイヤ調整による利便性向上(南1号、南2号系統) ・東山通方面から京都駅への運行充実(202号、207号系統の一部) ・新たな公共施設開設に伴う市バス系統の設定(新左京区総合庁舎、東山開晴館) ・利便性向上に向けた停留所の新設、名称変更、分設の見直し 	
222	交通局	観光地向け臨時急行バスの運行	△	ゴールデンウィーク及び秋の観光シーズンを中心に、臨時急行バスとして、金閣寺Express、銀閣寺Express及び東山シャトルを運行した。さらに、今年度から、9月、10月の各3連休の土曜日・日曜日の2日間においてもそれぞれ新たに東山シャトルを運行し、清水寺を中心とする東山エリアを訪れる観光客の利便性向上に努めた。	
223	交通局	バス待ち環境の向上	△	平成22年度末までに、ベンチ100基の設置及び更新を完了した。また、広告付き上屋については、19箇所の設置を完了した。(21年度試験設置箇所10箇所を含み、総計29箇所)	
224	交通局	駅の案内サイン等のマニュアル作成や外国人等に対するサービスの向上	△	サインマニュアルについては、他事業者の情報を収集する等、検討を進めている。また、接客サービスの向上の取組として、現在、近畿運輸局主催の「外国語携帯会話マニュアル作成に向けた会議」に参加し、他事業者とともに議論している。	
225	交通局	地下鉄の日の取組	○	5月29日に竹田車両基地、ゼスト御池河原町広場、御池ギャラリーの3会場で「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」を開催するほか、平成23年内を通じて様々な記念イベントを展開し、イメージアップと増収増客を図る。	
226	交通局	醍醐車庫見学会の実施	○	平成23年度は30周年事業の一環として、実施を予定している。	
227	交通局	アートパフォーマンス山科の実施	○	毎月第2土曜日に山科駅「音の広場」で開催している。	

No.	担当局区	事業名	取組状況※	備考欄	新規
228	上下水道局	施設見学会での市バス利用についての検討	○	交通局には一般乗合の免許しかないため、貸切輸送について運輸局の認可が下りない可能性が高いことから、実施が困難であるとのことです(交通局運輸課事業担当確認)。	
229	上下水道局	蹴上浄水場一般公開, 鳥羽水環境保全センター一般公開	○	4, 5月に実施	
230	上下水道局	上下水道モニターへの謝礼	○	第1回, 第2回意識調査及びモニターレポートの提出に対する謝礼として, トラフィカ京カードをお渡しした。	
231	上下水道局	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	○	庁内誌に, 「若手職員増客チーム」に参加している職員による「地下鉄増客を目指して」という記事を掲載した。	
232	上下水道局	京都駅地下通路への自動販売機の設置	○	昨年度から引き続き達成	
233	上下水道局	地下鉄広告の活用	○	実施中	
234	上下水道局	トラフィカ京カードによるPR	○	上下水道局オリジナルデザインのものを作成し, 発売した。	
235	上下水道局	所管施設におけるPR	○	上下水道局ホームページの営業所一覧において, 最寄りの地下鉄駅・バス停からの所要時間を記載している。	
236	教育委員会	教育施設への来館者に対する公共交通機関の利用啓発	○	施設の待合室等に地下鉄及び市バスの時刻表を掲示するなど, 来館者の公共交通機関の利用を促進している。また, 交通局主催のスタンプラリーポイントも活用している。	
237	教育委員会	「青少年科学センター」の取組等	○	地下鉄駅構内にイベントのポスター掲示をするなど集客増への取組を進めている。	
238	教育委員会	「地下鉄子ども文庫」の実施, 図書返却ポストの設置	○	21年度に京都市役所前駅改札付近に設置済。22年度に22年度「北大路駅」改札付近に1箇所増設。22年4月24日, 「地下鉄子ども文庫」を実施。23年5月29日に「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」の一環として「地下鉄子ども文庫」を実施予定。	
239	教育委員会	コンサート・展覧会等の実施	○	京都市少年合唱団演奏会や不登校フォーラムの開催, 京都堀川音楽高校ホールでのコンサート実施等, 様々な催しを開催。案内チラシ等で参加者に公共交通機関を利用いただくよう案内している。	
240	教育委員会	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	○	各学校に公共交通機関の利用促進を呼びかけ, 可能な場合から, 順次, 実施している。	
241	教育委員会	審議会委員やボランティア活動, 各種大会の役員謝礼	○	委員謝礼やボランティア謝礼にトラフィカ京カードを活用している。	
242	教育委員会	家庭教育新聞「あしたのために」の懸賞	○	22年度から, 応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。	
243	教育委員会	情報誌「GoGo土曜塾」での取組	○	応募の懸賞としてトラフィカ京カードを活用している。表紙に「洛ナビ」のロゴ及びQRコードを記載している。	☆
244	教育委員会	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用啓発	○	参加案内チラシ等に記載するなど, 参加者に市バス・地下鉄の利用を促進している。	☆
245	教育委員会	地下鉄駅における児童等の絵画展の開催	×	地下鉄駅でイベントを開催することにより, 子ども・保護者に地下鉄の利用を促進する。	☆